

楽しく学んで行動しよう！
プログラミングでSDGs！



プログラミングで 海のSDGs!

エス ディー ジーズ



2025
2/1 土

参加費
無料

時間 **10:30～16:00**

場所 **丸亀市市民交流活動センター マルタス**
〒763-0034 香川県丸亀市大手町 2丁目 4番 11号



主催 | 一般社団法人 イエローピンプロジェクト

後援 | 総務省、文部科学省、環境省、丸亀市、丸亀市教育委員会

協力 | 一般社団法人 丸亀 ICT クラブ、稲伸ゼミナール (教育科学研究社) 株式会社 想隆社、リトルスタジオインク株式会社

一般社団法人 イエローピンプロジェクト「プログラミングでSDGs!」は総務省「地域ICTクラブ」として活動しています。

「海のSDGs」STEAMワークショップ

※休憩をはさんで1時間半のワークショップです。

Scratchでブルーカーボンチャレンジ!



初心者の方も大歓迎!

- 時間
 - ① 10:30～12:00 (受付 10:15)
 - ② 13:00～14:30 (受付 12:45)
- 会場
ROOM4
- 対象
小学 3～6年生対象 各回 20名
- 講師
リトルスタジオインク株式会社
町田 保

海の植物で二酸化炭素を吸収する「ゲーム」を作るプログラミングワークショップです。簡単なゲームからはじめて、ゲーム作成で大事なバランスの取り方を学べます。そして、そのバランスが地球温暖化対策でも大事な事に気づきます。

Pythonで人と魚の未来を予想しよう!



- 時間
 - ① 10:30～12:00 (受付 10:15)
 - ② 13:00～14:30 (受付 12:45)
- 会場
ROOM3
- 対象
中学 1年生以上 各回 15名
(一次関数のグラフを学習済であること)
- 講師
株式会社 想隆社
山本 幸太郎

m.PIME オリジナルツール「Python ボード」を使って、視覚的に分かりやすいグラフを描けるようにします。それを基に人とお魚さんの未来を予想しましょう。

SDGsメタバース体験会 海のSDGsをメタバースで考える

■時間: 15:00～16:00 ■会場: ROOM4 ■人数: 25名



来年度に向けて制作中の「香川県全域を再現したメタバース空間」と360°VR(仮想現実)映像のシアター空間を先行体験していただきます。メタバースの基本をご説明したあと、参加者の皆様実際にアバターで楽しんでいただけます。※県独自のメタバースとして活用の可能性を探るアンケートにもご協力いただけます。



一般社団法人イエローピンプロジェクトは、プラスチックスマートに賛同しています。

申込 **12/20(金)11時～1/28(火)** 開始 **まで**

※参加には公式サイトからの事前申し込みが必要です。
※応募者多数の場合は抽選となります。

申し込みは公式サイトから
「プログラミングで海のSDGs!」
<https://programming.or.jp/umip/>



お問い合わせ info@programming.or.jp
☎03-5784-4651 10:00～17:00(土日・祝日を除く)

※テレワークを実施しておりますので、メールやお問い合わせフォームでのお問い合わせが助かります。

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

丸亀ICTクラブ
まるがめ あいしーていーくらぶ

<https://maruga-me-ict.org/>



より寄り添う学習塾
とうしん 小中高
大学受験
ゼミナール
丸亀・多度津・坂出
稲伸 検索

<https://www.toshin-group.co.jp/>



将来を切り拓く中高生のためのプログラミング教育
m.PIME
Programming Instructions for Matrix Education
「Pythonを使った、中高生向け本格派プログラミングカリキュラム」

楽しく学ぼう、海のSDGsクイズ!?

Q1. 過去100年間で日本近海の海水温は約何度上がった?



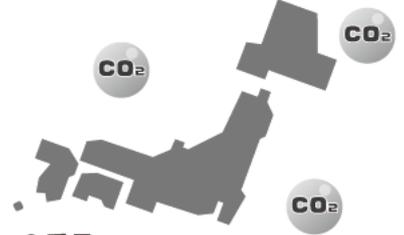
- A. 上がっていない
- B. 0.5℃
- C. 1℃
- D. 3℃

Q2. 海水温の上昇が海の生き物へ影響する事で、間違っているのはどれ?



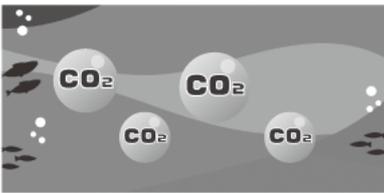
- A. サンゴが大量に死ぬ
- B. ホッキョクグマが食べ物をとれなくなる
- C. クラゲが大量発生する
- D. 海の生き物の住む場所が変わる

Q3. 2020年に日本が出した二酸化炭素の量は、世界で何番目に多い?



- A. 2番目
- B. 5番目
- C. 8番目
- D. 15番目

Q4. 大気中の二酸化炭素は、増えています。では、海の中の二酸化炭素は?



- A. 増えている
- B. 減っている
- C. 2000年前から変わらない
- D. 海の中には二酸化炭素は存在しない

Q5. 次のうち海洋酸性化の影響を受けてしまう海の生き物はどれ?



- A. つぶ貝
- B. ウニ
- C. エビ
- D. 全部

正解はイベント会場で発表するよ!

イベントレポートでも発表するよ



注意事項

●当日について

1. 当日のご来場の際には、受付にて参加児童生徒の皆様の出席を確認します。当選メール等をご用意のうえ、受付でご提示ください。
2. やむを得ず延期・中止となる場合がございます。悪天候等の影響や、行政からの要請等に応じて、行事の延期・中止・規模縮小などを行う場合があります。あらかじめご了承ください。なお、その旨についてはホームページなどにも掲示するとともに、参加者の皆さまには登録メールアドレスなどに速やかに告知を行います。

●体調管理について

1. スタッフは、手指消毒、機材備品の除菌作業等の対策を実施しております。
2. 参加者の皆様は、当日受付で手指消毒へのご協力をお願いしております。
3. 会場内ではスタッフの指示にしたがって、注意事項をお守りください。

●小学生の保護者へお願い

小学生の保護者の方は、会場へのご同伴をお願いします。児童のワークショップ等への参加中、極力保護者は施設内に留まっていたりか必ず連絡がとれるようお願いいたします。

●写真撮影について

この活動では、子どもゆめ基金への報告や当法人の広報のために写真撮影を行います。当法人の広報では、個人が特定出来ない形で写真等を使用します。個人情報管理については、当法人のセキュリティポリシーをご参照ください。子どもゆめ基金に提出した個人情報(写真)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成事業以外の目的には使用されません。